

平成27年6月号

稲田保育園

健康だより

あじさいの花が色づきはじめ、梅雨の入りも間近な事を感じさせてくれています。

先月は発熱やおう吐で体調を崩すお子さんが多くみられた一カ月でした。これからの季節、湿度・気温ともに高くなり、天気が変わりやすい時期になります。さらに体調に気をつけ、元気に楽しく過ごせる様な環境づくりに配慮したいと思います。ご家庭でも引き続き、食事・睡眠等の規則正しい生活習慣を心がけて頂く様をお願い致します。

本日は園医のクラ先生による歯科検診が行われました。結果は以下の通りです。虫歯のあったお子さんは、早めの治療をお勧めいたします。

歯科検診結果報告

本で行われた歯科検診の結果です。歯磨きの習慣付け及び大人の仕上げ歯磨きが虫歯予防の第一歩です。今回、歯茎の汚れもご指摘を受けました。これからは、夕食後(寝る前)の仕上げ歯磨きと共に歯茎の汚れチェックも重要です。

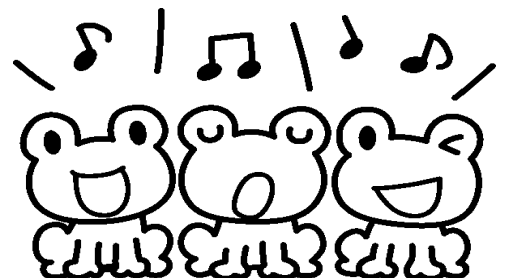
保育園では、2歳児の年少への移行準備の頃より食後の歯磨きを行っています。それまでは、食後に湯冷ましを飲み口の中を清潔に保つように心がけています。

歯の健康は大人になればなるほど、心身の健康に大きく影響してきます。子ども達が生涯健康な歯でいられるように、今、大人のサポートが重要です。

年齢(人数)	受けた人	虫歯	
		ある人	ない人
0歳児(13人)	13人	0人	13人
1歳児(21人)	21人	1人	20人
2歳児(26人)	22人	2人	20人
年少児(30人)	28人	2人	26人
年中児(29人)	26人	7人	19人
年長児(33人)	32人	8人	24人

5月の感染症

- ★ 咽頭結膜熱(プール熱) 3名
- ★ 手足口病 13名
- ★ 溶連菌感染症 3名



プール遊びが始まります！

でもその前に・・・！

プール開きは19日（金）の予定です。夏の間、下記の点を配慮し安全で楽しい水遊びを思いっきり経験させたいと思っています。プールカードの記入は、水遊びの好き嫌いではなく体調に応じて○・×を付けて下さい。下記を参考にして頂き、皆が健康で楽しい夏を過ごせるように心がけましょう。

- ★ 髪の毛・・・肩にかからない様に結ぶか、短くしましょう。
(頭じらみの予防になります)



- ★ 爪・・・短く切りましょう。裸足になる機会が多くなります。

《子どもの爪は、伸びるのが早いので、毎週確認して下さい。》

- ★ 水イボ・・・光沢のある直径1～5mm.の半球上のイボ。イボが潰れると中のウィルスが他に付き自分の中で増えて、他人にもうつる事があります。“おかしいな？”と思ったら受診して診断を受けるようにして下さい。

《接触によって感染するので、園ではTシャツを着用する、防水テープ等でイボをカバーしてからプール遊びをしています。イボの大きさや場所、数によって対処方法が異なるので、水イボのある方はお知らせください。》

- ★ とびひ・・・虫刺されや擦り傷に菌が入り、水ぶくれとなり強いかゆみを伴う。身体のあちこちに『飛び火』する皮膚病です。感染力が強くと広がります。

《治療することにより1週間程度で治ります。原則として、とびひがあるうちは、プールは控えていただきます。プールの許可はかかりつけ医に確認して下さい。》

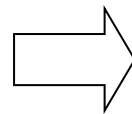
※プール遊びに伴い全園児の頭髪チェックを随時行っていきます。

※5月に実施したぎょう虫検査は全員陰性(異常なし)でした。御協力ありがとうございました！！

気をつけよう！夏に流行する病気・・・

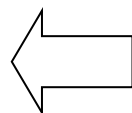
★ フール熱（咽頭結膜熱）

高熱とのどの痛みのほか、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状がでる。登園許可書が必要です。



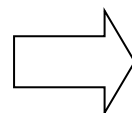
★ ヘルパンギーナ

高熱とのどの痛み。特にのどは、水ぶくれや潰瘍ができるため、かなり痛みがある。(乳児はミルクが飲めないほど)。



★ 手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発疹や水泡ができ、熱が出ることも。口の中が痛み、食事が摂れないこともある。



※ 手足口病とヘルパンギーナは登園停止の病気ではありませんが体調が十分に整ってから登園して下さい